

地方小規模大学の視点から見る 教学マネジメント体制の構築と 学修者本位の教育の実現

文科省答申「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン (GD 答申)」(H30.11) は、2040 年を見据えた目指すべき姿として、高等教育機関が多様なミッションに基づき、学修者が「何を学び、身に付けることができるのか」を明確にし、学修の成果を学修者が実感できる「学修者本位の教育の実現」を掲げています。その後、教育研究体制の多様性・柔軟性を高める制度改正 (大学設置基準は R4.10 改正)、「教学マネジメント指針」(R2.1) の策定や質保証システム改革など、GD 答申に基づく各種の方向性が示されており、これらに対応した大学教育改革が不可欠です。

本研修会では、中央教育審議会大学分科会臨時委員等を歴任され、各種答申等に地方小規模私立大学の学長の立場で関わり、「大学ランキング」(朝日新聞出版)の「学長が注目する学長」で2年連続1位を獲得した共愛学園前橋国際大学の大森昭生学長を講師にお迎えし、地方小規模大学の視点から各種答申を踏まえた教学マネジメント体制、学修者本位の教育をどう実現するのかを事例をもとにご紹介いただきます。

講師

共愛学園前橋国際大学・共愛学園前橋国際大学短期大学部 学長
大森 昭生 氏

日時

2023 年 6 月 12 日 月 10:30-12:00

実施方法

Zoom によるオンライン配信

対象

おおいた地域連携プラットフォームの構成機関所属の方

プログラム

10:30 ○ 開会あいさつ
10:35 ○ 講演
11:35 ○ 質疑応答
12:00 ○ 閉会

お申し込み

以下ウェブページの「お申し込みフォーム」から、事前のお申し込みをお願いします。申込者にはZoomミーティング接続先を自動返信メールでお知らせします。

www.he.oita-u.ac.jp/202306sd/

オンライン
配信



主催



日本文理大学

共催



「高度人材育成」「地域活性化」をオール大分で取り組む
Oita Regional Cooperation Platform
おおいた地域連携プラットフォーム

構成大学等
学校コード順

事務局
お問い合わせ先

大分大学、大分県立看護科学大学、日本文理大学、別府大学、立命館アジア太平洋大学、大分県立芸術文化短期大学、大分短期大学、東九州短期大学、別府溝部学園短期大学、別府大学短期大学部、大分工業高等専門学校、放送大学大分学習センター

日本文理大学 地域連携プラットフォーム担当
097-524-2663 coc@nbu.ac.jp